

自慢と信仰

原理によると被造世界の主管主として人間は創造されました。神様は感性を備えている人間を通して被造世界を主管なさるのです。二つ目に霊界と地上界の媒介体であり、和動の中心体として創造されました。三つ目に宇宙を総合した実体対象であり、人間を小宇宙であると言われていています。そこで私と言う人間はとても尊い存在であることがわかります。そのように本来の自分の姿に戻っていく事を信仰と言うのです。

次に自慢と言うのは一つの条件が満たされなければなりません。それは私のものでなければならないのです。他人のものを自慢する人はいないのです。それでは私たちは何を自慢しているのでしょうか？それが本当に価値あるものなのか永遠であるものなのかという事です。真の父母様が自慢であるならば、死の川も越えることが出来るのです。私の魂を救うために来られた真の父母様、それより尊い価値はないのです。2000年間キリスト教は何を自慢してきたのでしょうか？それはイエス様です。それは神様の自慢でもあるわけです。霊界から育てられてきたのがキリスト教です。その事によって発展してきました。今神様が一番自慢したいのは誰でしょうか？それは真の御父母様です。この確信があるのでしょうか？日本統一教会は55周年になりました。険しい道のりでした。壁をなくす運動を行っています。そして父母様と心情が一つにならなければ元気も出ないのです。私のものになってこそ元気が出るのです。その情の世界を如何に作るかなのです。それにより意欲的にもなるのです。そしてみ旨を歩んできた自分の生活を自慢しなければなりません。そのようにならないのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2. 50周年特別路程 (9月2日～12月17日までの歩み)

来年は日韓国交正常化から50周年を迎える年であり、内的には、TFが日本を訪問されて50周年を記念する年でもあります。TFは1965年から世界40カ国を巡回され、120カ所の聖地を決定されました。その最初が東京の代々木公園であり、最後の120番目の聖地に青坡洞前本部教会を定めました。母の国・日本を始めとして、父の国・韓国で最後を結んだように、日本から始まって全世界の平和が韓国に結ばれ、南北統一の道まで結ばれるように条件を立てていきましょう。40日路程は11/8～12/17の期間です。

3. 第21回彩の国2DAYセミナー

期間: 11月23日(日)～24日(月・祝)

場所: プラザイースト

4. 第18回中和文化祭東日本大会

期日: 11月24日(月・祝) 12:00開場、12:30開会

場所: 伊勢崎文化会館

5. 代々木聖地祈禱会

代々木聖地での早朝精誠訓読祈禱会が再開されました。

浦和教会担当が、11月27日(木)午前5時です。

18日(火)から27日(木)に変更になりました。

6. 12 月度・全国「6000 双家庭集会」のお知らせ

日程 2014 年12 月13 日(土)

参加者 6000 双家庭、または関心のある方はどなたでも。

場所 松涛本部 2階

時間 AM 9:50 集合、PM 3:00 解散

内容 午前 第一部、講話 横井 捷子 婦人

「真の父母様との出会い」(仮称)

午後 第二部、交流会

「横井婦人を囲んでの交流会」

7. マッチングハンドブック発行及び推進キャンペーンの案内

前回発刊した「二世祝福ガイドブック」が二世祝福及び家庭教育に関する「総合テキスト」であったとすれば、今回のハンドブックは父母マッチングを成功的に進めるための「実践マニュアル」になります。

<『Family Matching ハンドブック』全国推進キャンペーン>

期間: 11月21日(金)～1月29日(木)【70日間】



【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：李 炯燮教区長
司会者：筒丸典利
伴奏者：町田滋子

開	会	司会者
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 29番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓	全 体
※年	頭 標 語	全 体
代	表 報 告 祈 禱	三浦絹子
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全 体
説	教	一つの世界	
※聖	歌と献金 聖歌 67番	全 体
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全 体
お	知 ら せ	司会者
閉	会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

1988年は1945年から43年を越える時です。40年路程を過ぎて、7年路程の中の3年を過ぎるのです。今、3年半を越えるのです。1989年は、1945年から40年路程を過ぎて、7年路程の中の4年目になる年です。この時に、完全に決着をつけなければなりません。

それゆえに、1988年からは、摂理的にすべて合致していかなければなりません。民主主義と共産主義の冷戦体制、両極体制が生まれた時が6・25動乱の時です。そこで分かれたので、ここで一つにならなければなりません。ですから、今回の韓国におけるオリンピック大会を中心として、ソ連とアメリカが一つにならなければならないのです。今まで、民主世界を代表したアメリカのオリンピック大会、共産世界を代表したソ連のオリンピック大会を行ったではありませんか。分かれたのです。これが、初めて韓国を中心として一つにならなければなりません。

一つになるのは二世たちです。一世を通して、愚かな争いをする兄弟が冷戦体制をつくってきたのですが、二世を通して統一がなさなければなりません。二世時代において、全世界各国の国民を代表する健康な二世たちが来て繰り広げた競争の版図がソウル・オリンピック大会です。ここに対して備え、先生は、120か国の統一教会の宣教師を呼び集めて彼らと一つになるようにしたのです。



～「世界統一国開天日」宣布のみ言～

統一運動

権進様、6・25参戦退役軍人の日 「メダルと感謝状」を受ける

権進様は去る10月12日ラスベガスで開かれた「米40師団歩兵6・25参戦退役軍人の日」の行事でメダルと感謝状を受けた。また祝辞で真のお父様を証し、歌を歌って人気を博した。これまで権進様はラスベガスの韓国人社会で6・25に参戦した勇士を賛える奉仕活動を熱心にし、韓国人在郷軍人会が権進様を米40師団歩兵・6・25参戦勇士会に推薦して、この日感謝状とメダルを受けることになった。またこの日、権進様はLA韓国総領事館と韓国人コミュニティの代表として祝辞を述べた。権進様は祝辞の中で自身が文鮮明総裁の息子であることを明らかにして、「人類を救援するためにこの地に来られた私の父は1950年5月20日から2年8ヶ月間興南(フンナム)監獄所に収監されていたことがありました。」「父は生前、韓国動乱に参戦した勇士に対して大変関心を持ち、参戦した方々に対して常に感謝の思いを抱き、彼らを慰労しました。」と語り、真のお父様を証した。権進様は2日後の10月14日はお父様が出監された日と述べ、「私の父の生命を助けて下さり、大韓民国のために戦って下さった勇士の皆様の犠牲に、父の息子として、大韓民国の息子として真に感謝申し上げます。私の父のため、韓国のために命をかけて勇敢に戦って下さった勇士の皆様にこのようにお目にかかることができ直接感謝の気持ちを伝えることになり、本当にうれしく感謝します。」と言われて、韓国動乱に参戦した勇士らとその家族を慰労し多くの拍手を受けた。



2014年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2014年 活動指針

1. 伝道の飛躍的發展
2. 真の家庭運動の推進
3. 二世圏伝道・教育強化
4. 新家族的メンヤ活動推進